



〈本郷キャンパス〉
学校法人文京学園
文京学院大学経営学部・外国語学部・
保健医療技術学部／大学院／文京学院
大学生涯学習センター
〒113-8668 東京都文京区向丘1-19-1
☎大 03-3814-1661 生涯 03-5684-4816
文京学院大学文京幼稚園
〒113-0023 東京都文京区向丘 2-4-1
☎幼 03-3813-3771

〈ふじみ野キャンパス〉
文京学院大学人間学部・保健医療技術学部
／大学院／文京学院大学ふじみ野幼稚園
〒356-8533 埼玉県ふじみ野市亀久保1196
☎大 049-261-6488 幼 049-262-3806
〈駒込キャンパス〉
文京学院大学女子高等学校／文京学院
大学女子中学校
〒113-8667 文京区本駒込 6-18-3
☎03-3946-5301

中学「校外学習」で「空間力」を体験

本校は今年度、文部科学省よりスーパーグローバルハイスクール(SGH)アソシエイトの指定を受けました。なお本校は、同省よりスーパーサイエンスハイスクール(SSH)の指定も受けており、この2つの指定を受けているのは、都内女子校では本校のみです。

本校のSGHアソシエイトのキーワードは「空間力」。その取り組みは多岐にわたりますが、中学生による「校外学習」(10月7日実施)もそのひとつです。

本校SGHアソシエイト構想は「空間力をもって社会をデザインする女性リーダー教育の開発実践」をテーマとしています。「空間力」とは、刻々と変化する世界情勢にあつて、文化・歴史・環境・経済などの広がりや空間的・地理的に読み取る力、それを過去から現在の時間的な変遷に沿つて分析・探究・理解する力をシंकクロさせて、複眼的に社会的現象を把握する能力を意味します。それを駆使して、「軽やかに国

中1「都電の旅」

境を越えて行ける生徒」を育成することを目指しています。昔から変わらず地域の足となつている都電。事前準備では、地図や散策資料、インターネットを使い、班ごとに見学地を選び、見学の順番を決め、移動にかかる時間の計算も行いました。当日は、巣鴨地蔵通り商店街を歩いたり、飛鳥山に登ったりと計画通りに

「都電の旅」を満喫しました。では、「都電の旅」で、生徒たちはどのような「気づき」を得たのでしょうか。

まず生徒たちは、都電の停留所には全てスロープがついていて、高さや都電の乗降口の高さが同じであることに注目。

つまり、都電は「究極のバリアフリー」であることに気づきました。そして、思考は2020年の東京オリンピックに。

会場近くに都電が整備されれば、日本人のみならず、海外の車椅子使用者の選手や観光客が楽に移動できると考えました。

さらに、中国で都電が発達すれば、大気汚染も軽減できると考えました。

当日は桜木町駅に現地集合(現地解散)。全体で博物館を見学した後、グ



博物館前で説明を受ける中学2年生

いろいろな「気づき」を都電の旅で得ることが、「空間力」を伸ばす助成となつています。

中2「横浜「空間力」の旅」

事前学習として、生徒た

ループ行動を実施。今回、生徒たちが挑戦した「空間力」とは、地理的な方向感覚を身につけ、さらにその土地の現在と過去をつなげる力です。そのひとつは、地図を読みながら行動するという慣れない作業。横浜の街並みを

歩きながら、先人たちがどのような思いを込めて国・開港に踏み切ったか、世界における日本の立ち位置など歴史の理解を深めました。

実施後は、班ごとに決めた研修テーマに沿つて「横浜観光案内を作る」というテーマで作成。完成後は、クラス内で優秀な作品を選び、学年全体でコンクールを実施しました。

高校からの進路(コース)を考えるにあたり、中3はコースごとに異なるアプローチで鎌倉を徹底的に研究。

中3「鎌倉校外学習」

国際教養コースでは、社会科として『ららのいた夏』(川上健一著)を素材として、鎌倉ゆかりの地図上で追跡。文学のフィクションとノンフィクションを検証しました。国語科では「鶴岡八幡宮をめぐる人々とその文学」をテーマに、鶴岡八幡宮で暗殺された三代将軍・源実朝や、同所で舞を舞った静御前について研究。『吾妻鏡』『義経記』『平家物語』などを読む根気とやる気が必要でした。

理数キャリアコースは、数学科で「相似を利用して鶴岡八幡宮の大きさを求めよう」をテーマに、地図を利用してどのような条件がそるえば実際の建物の大き

さを求められるかを考えました。理科科では「鎌倉を自然科学の視点で探検してみよう」をテーマに、鎌倉の自然科学について自ら研究テーマを見つけて調査。「スポーツ科学コース」では「精進料理を科学する」をテーマに実際の献立を分析。摂取した栄養素が体内でどのような働きをするのかを調査し、良い記録を出すためには自己管理と食事管理、特に食事が自分たちの体をつくる上で重要であることを学びました。

これらのコース別学習を踏まえた上で実際に鎌倉へ向かい、まずは全員で円覚寺にて座禅を体験。僧侶による講話も聴きました。その後、班別自主研修に臨み、それぞれの学習の検証を行いました。同学習のまとめとして、自分たちの企画を通してコース研究の成果を紹介するポスターを作成。

このように、本校SGHアソシエイトが目指す「空間力」の学習は、着実に生徒に根付いています。

理事
GCIセンター顧問
本名 信行



大学は現在、グローバル人材の育成が求められています。本校はGlobal Career Institute(GCI)を設立して、それに応えようとしています。その特徴は学部横断型で、希望する学生はどの学部学科に属していても、選考を経てグローバル人材育成のプログラムを受けられることができます。グローバル教育を特定学部に限るようなことはしていません。21世紀はグローバル化の加速時代といえます。それにはふたつの潮流がみられます。ひとつは価値の共有で、もうひとつは多様な価値の尊重です。グローバル化により、民主主義、人権、自由、平等といった制度的、市民的価値は広く共有されるようになり、国際教養教育が必要になります。同時に、多様な民族の価値や習慣を尊重し、順応し合う能力も求められます。グローバル社会とは、多文化共生協働社会のことなのです。人びとは多様な価値観や生活習慣のもとで、共に生活し、一緒に働くわけですから、おたがいに意思を伝え合

文京GCIの鼓動

その教育課程では、グローバル状況で働く意識と能力の育成を目標にしつつ、多様な文化をもつ人びとの出会い、交流、協働に欠かせない、言語コミュニケーション能力と異文化間相互調整能力の訓練に重点がおかれています。特に、英語プログラムでは、グローバル英語(Global English)が強調されています。世界の人びとが使う英語は複数形が似合う、多様な言語なのです。

Green Spirits

世界の多くの人びとは、この英語を「もうひとつのことば」として使い、国際的な場面で、自分のことを相手に説明し、相手の説明を理解しようとしています。文京GCI生は、海外語学・異文化間理解留学、インターシップ、フィールドワークなどを体験しながら、この英語コミュニケーション能力を訓練しています。成長が楽しみです。

大学院 保健医療科学研究科臨床化学研究室

日本電気泳動学会総会で2年連続「優秀ポスター賞」受賞

第66回日本電気泳動学会総会(9月4日~5日/東京工科大学)で、保健医療科学研究科修士2年生の増川陽大さんが「優秀ポスター賞」を受賞しました。

発表演題は「多発性骨髄腫の病態解明のためのエクソソーム糖鎖解析」です。多発性骨髄腫(Multiple myeloma:MM)は、形質細胞が腫瘍性に増加し、単クローン性の免疫グロブリンであるMタンパクを産生するほか、腫瘍形成や骨融解などの全身症状を引き起こします。MM細胞から分泌されるエクソソームと呼ばれる小胞の表面には、MM細胞に由来する糖鎖が発現しており、MMで引き起こされる全身症状や合併症を誘発する可能性が考えられています。

本研究では、MM細胞由来エクソソームに発現する糖鎖構造に着目し、付加糖鎖を同定。また、糖鎖の有無による作用変化について検討しました。今後、エクソソーム上の糖鎖をとらえることで、MM治療の指標となることが期待されます。



主導師教員の飯島史朗教授、中山亜紀担当講師に祝福される増川さん(右から2人目)

「優秀ポスター賞」は、全22演題の中から、同学会の理事・評議員の投票によって3名が選出。本学の同研究室からは、2年連続で同賞受賞者を輩出しています。

工藤学長が「食と健康」について講演



工藤秀機学長の講演会が10月17日、校友会(大石理栄子会長)主催により、コンソナホールで開かれました。

タイトルは「食と健康」。サブタイトルは「健康を害するアミノ酸『ホモシステイン』」。現在、悪性新生物と心血管疾患が日本人の2大死因ですが、後者のうち、動脈硬化を引き起こす主原因は、「高LDLコレステロール血症」「低HDLコレステロール血症」「高中性脂肪血症」「糖尿病」「高血圧症」「喫煙・ストレス」「加齢」が挙げられます。LDL(悪玉コレステロール)は、HDL(善玉コレステロール)を増やすことで下げることもできると考えられてきましたが、最近では、コレステロールが低値でも動脈硬化が起り、血液中のホモシステイン濃度が高いと、心筋梗塞などの循環器疾患にかかる危険性が通常の22倍になることが報告されています。

工藤学長の講演に熱心に聴き入る参加者

肝臓の中では、必須アミノ酸であるメオチニンから有害なホモシステインが産生されますが、葉酸とビタミンB12、B6の働きでホモシステインの代謝が促進され、一部は活性酸素から生体を防護する有益なシステムに変化します。この過程で特に葉酸欠乏は高ホモシステイン血症をおこす主要因となるほか、葉酸の体内吸収率50%以下であるため、一連の代謝を活発にさせるためには葉酸を多く含む「レバー、生ウニ、卵黄、ホウレンソウ」などを摂取する必要があります。この「食生活の大切さ」が強調された講義に、出席者一同、真剣に聴き入りました。

中高「特集」国際塾で「軽やかに国境を越えて行ける生徒」育成

一面で紹介したように、本校のSGJ(ソシエト)構想は、空間力をもって社会をデザインする女性リーダー教育の開発をテーマとしています。複眼的に社会的事象を把握する能力を駆使して、軽やかに国境を越えて行ける生徒を育成するために必要なのは、やはり世界言語である「英語教育」です。

本校では、「国際塾」は、多様な多様な留学・語学研修プログラムを持ち、担当教員が心を込めて生徒に対応しています。今回は、その核である「国際塾」についてレポートします。

部活を続けながら英語力アップ

本校独自のセミ形式の課外授業「国際塾」。授業の補習を行う場ではなく、グローバル社会において通用する英語運用能力を身につける場です。従来の授業の枠にとどまらず、年間を通して集中的に英語を学ぶ場が必要であると考え、School in Schoolとして2009年に設立されました。

「英語力」が人生を左右する

これからの社会は英語力のある人材が求められていきます。様々なビジネスで英語力が必須であるという現実が、語学学校に通い始めたり、TOEICセミナーで英語力の向上に奮闘している人も少なくありません。つまり、現代において「英語」がその人の人生を左右するといっても過言ではありません。この傾向はグローバル社会において益々加速していくと考えられています。こうした傾向にしっかりと対応し、「世界で活躍できる人」ではなく「世界に社会で必要とされる人材」を、この「国際塾」で育成しています。

「国際塾」が誇る27講座で学ぶ

本年度の「国際塾」は、月曜日から金曜日までの放課後、高校は4つのレベルで10講座、中学は4つのレベルで10講座、合計27講座があります。講座は「プレゼンテーション」「フレイクデザイン」「ライティング」「英検対策」「トマ」など多岐にわたります。

もったいなく文章を使いこなせるようにさらに学び、近い目標では大学受験活動に本意として探求された人、人間学やコミュニケーション、社会学、現代の学生が抱えている課題、人口約150名の平均年齢70歳の中山間地域・埼玉県越谷市「龍ヶ谷」を対面に、地域活性化のチャレンスを続けています。

「継続は力なり」島田美紀塾長は、次のように考えています。「確かに「継続は力なり」です。参加者の大半が塾生で占められた米田園研修では、みな夜遅くまで勉強し、真夜中の2時までプレゼンの練習に臨みながら、実際のプレゼンを受けて、その成長ぶりに教員一同感動しました！「国際塾」でも、高校生の



「国際塾」でプレゼンテーションを楽しむ様子

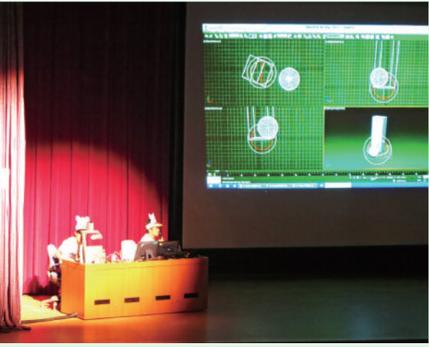
アッションを学びたいと思っています。このクラス(高1)は、英検対策を受けたかったのですが、スケジュールが合わない。唯一取れたのがこのクラスです。理数キャリアコースにいますので、英語で発表する必要があり、今まではこのクラスを受講して本音が良かったと思っていました。英文塾では日本語でのプレゼンがメインでしたが、やっとながら英語でプレゼンすることが多くなり、パツク状態になると思います。今後、SGJの現場でプレゼンすることが増えると思いますので、これまで学んだプレゼンのコツをしっかりと活かしたいと考えています。英語を学ぶことで世界への目が開かれ、自分の道を切り拓いてきたいと思っています。

山名さんと五月女さんは、「国際塾」が必修の国際教養コースにいますが、田中さんは理数キャリアコースで受講している訳です。生徒の皆さんが「国際塾」を活用することで初めていきなり「活用」してほしいと思います。

本校における英語研修は、前出のアメリカの高校のほか、カナダ、イギリス、オーストラリアなど数々の英語教育機関との連携により、充実したプログラムが組まれています。その詳細や他の取り組みについては、順次掲載していきます。

大学 経営学部・公野研究室 映画「GAMBA ガンバと仲間たち」公開に尽力

経営学部・公野研究室は、映画「GAMBA ガンバと仲間たち」が、10月10日から全国東映系劇場に公開されるのを記念し、同作の監督・アニメーターを招いて「3Dアニメができるまで」と題した親子200組対象の特別イベントを10月4日、本郷キャンパス仁愛ホールで開催しました。



3Dアニメができるプロセスを解説する小森監督 (右)

会場舞台では、同作を手掛けた小森監督とアニメーターが登壇。非公開放映と美術資料を使って映画製作の舞台裏を解説しました。点検されたキャラクターが色づき、海や空などの背景が作られ、キャラクターを動かすための専門的なプロセスを、映像を交えてわかりやすく話しました。子どもたちからは「どのよう勉強をすれば映画が作れるか」「一番大変だったことは？」と質問が相次ぎ、その質問が次々と出て、その興味関心の深さが伺えました。回答から、「広い面積の海を描くことが一番大変」「キャラクター1体制作のために約2カ月を費やす」「想像を絶する緻密な作業を延々と繰り返すことが判明」。



公野教授 (左)、玉川さん (左から3人目)、小森監督 (右)

「プロの仕事に感動した子どもたちの感動の音が、あちこちから聞こえてきます」

大学 「マゴコロ宅急便」第2弾

龍ヶ谷チームとして「運動会」に参加

埼玉県の中山間地域を事業調査研究事業(中山間「ふるさと支援隊」)に本学初として採択された人間学学部コミュニケーション・社会学。現在、学生たちが、人口約150名の平均年齢70歳の中山間地域・埼玉県越谷市「龍ヶ谷」を対面に、地域活性化のチャレンスを続けています。

これは、一方的な支援ではなく、住民との心の触れ合い、協働の場を設け、



tomokoro (C) Bunkyo Gakuin

公野教授は「この作品は、白組が何十年も培ってきた技術を使い、自らの手で制作したもので、世の中に流通させるという不得手な分野克服のたてを依頼していただきました。産業界は土・日に関わり、動員はしたい学生には、まず、自分の都合と社会の都合を折り合わせることを教えるたいと思います」と話しました。

今回、公野教授の指導の下で活動した玉川隆昭さん(経営学部2年)は作品の広告・宣伝の他、小森監督が開いている手芸教室のワークショップの手伝いもしていました。学生目標と企業との違いに最初は驚き、その中で折り返しを付けることを学びました。社会の厳しさに触れて、大人になった自分の姿をイメージできた、成長した自分を実感したことで、意気揚々と現地に到着しました。

龍ヶ谷からとった「龍」と文京学院のキャラクター「Tomochan」がコラボしたオリジナルキャラクターがプリントされたポロシャツをみんな着用し、意気揚々と現地に到着しました。



龍ヶ谷住民憧れの全種目参加を達成！

10/10 文京幼稚園「運動会」

文京幼稚園の園庭は、全園児と保護者でいっぱい！園庭の司会、いよいよ待たされた運動会がスタート！「どうぶたのぼり」では、年少さんが思いきりジャンプ！年長さんは「わっわんき」で年長バレーを披露しました。年中児は「おひつこ」に変身して、かっこいいポーズ！「年少親子遊」では、親子が電車になって楽しく遊びました。見事なのは「たいそうせんしゅけん」。マットで側転や前転の後に、跳び箱で決まポーズ。さらに鉄棒逆上がりにも挑戦。中には空手回しを数回披露する園児もいて拍手喝采。園児は「おひつこ」に変身して、かっこいいポーズ！「年少親子遊」では、親子が電車になって楽しく遊びました。見事なのは「たいそうせんしゅけん」。マットで側転や前転の後に、跳び箱で決まポーズ。さらに鉄棒逆上がりにも挑戦。中には空手回しを数回披露する園児もいて拍手喝采。園児は「おひつこ」に変身して、かっこいいポーズ！「年少親子遊」では、親子が電車になって楽しく遊びました。見事なのは「たいそうせんしゅけん」。



10/12 ふじみ幼稚園「運動会」

今年度は、ふじみ幼稚園の創立50周年！教員たちが、記念のパフォーマンスを行いました。年少組子どもたちは、初めての運動会にちよっと緊張気味でしたが、18メートルを走り切ることでできました。「よろこぶヨルコ」からフラダンスでは、お尻と手を思



高校 SSH(スーパーサイエンスハイスクール)便り 29

「生まれ！理系女子」発表交流会

本校は、都内女子校で唯一、文部科学省からSSHの指定を受けています。校内外の専門家から指導を受け、生徒たちは日々、個々の研究に取り組み、その成果を様々な形で発表しています。



混み合う会場での発表



来場者から多くのアドバイスをいただいた発表者

「生まれ！理系女子」第7回女子生徒による科学研究発表交流会(主催)ノートルダム清心学園 清心女子高等学校、協力)本校が10月31日、慶應義塾大学で開かれ、本校から次の10チームが参加しました。

- 「姿勢と集中力に関する基礎的研究」田中美羽(2梅)、須藤明日香(同)
- 「シャボン玉の割れる時間」シヤボン玉液の洗剤の濃度による割れる時間の変化」神田華(1秋)、伊藤かなえ(同) ●「カロテン摂取によるマールクレイフィッシュの体色変化の研究」門山奈緒(2梅)、増田なつみ(同) ●「コーヒー豆の消臭効果」大岩結(2梅)、奥澤楓菜(同)
- 「二種類の化合物の炎色反応の重ね合わせ」大村和可(2梅)、長谷川菜央(同)、岩崎絵理(同)、田中萌(同) ●「日本米とタイ米のα化前後におけるGABAの定量」宮川明結(2梅)、辻内米理(同)
- 「にんにくの緑化の進行」荻荘真里菜(2梅)、布施屋夏実(同) ●「外反母趾の研究」吉田蒼泉(2梅)、星川咲瑛(2梅) ●「菌体の融合と反発」坪木ひかり(2梅) ●「C₃ an late planted rice grow



紙面づくりに参加、協力してくれている「特派員」から、学校自慢が聞きました。今後も特派員のみならず、ぜひ参加してください。

4月19日号

10月18日号

文京シアターカフェ

バレエ・フレイグランス クリスマス公演 「ドン・キホーテ」

「バレエ・フレイグランス」(代表=中原由美子)によるクリスマス公演が、この12月、第5回を迎える。今年は、その記念公演として「ドン・キホーテ」(プロローグつき全3幕)を上演する。

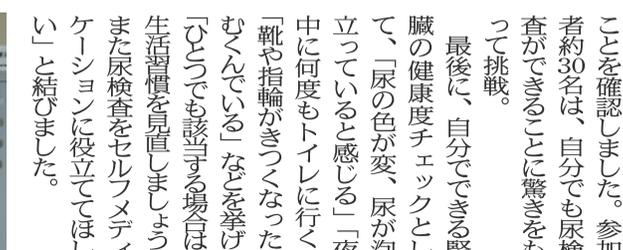
遍歴の騎士ドン・キホーテは、従者サンチョ・パンサと共に夢と理想を求めて旅に出た途中、若く貧しい青年と美しい娘、そして金持ちの男と出会う。若い二人は愛し合っているが、娘の父親は、金持ちの男との結婚を望む。ドン・キホーテは若い二人を応援。周囲に祝福され、結ばれた二人の幸せを見届けた彼は、再び果てしない夢を求めて旅に出る――

スペインの街中の明るく楽しい場面と、夢と理想を追い続けるドン・キホーテの悲しいほどに純粋な姿が交錯。そのストーリーを、卓越した技量のバレリーナとダンサーが彩る。中原の構成・演出・振付が光る。「役者心を持ったベテランのダンサーと、第一線で活躍中のバレリーナが、楽しくて美しい、とても見ごたえのあるバレエをお見せします。衣装・装置・照明の効果にもきっと驚いていただけたらと思います。どうぞ遠慮なく笑ったり、ちょっとしみりしたりして見所満載の一期一会を是非、お楽しみください」

【日時】12月12日(土)午後7時、13日(日)午後3時【場所】シアター1010(北千住マルイ11階)【料金】S席5千円、A席4千円、子ども(5歳～小学6年)S・A席3千円【チケット】バレエ・フレイグランス事務局 ☎&FAX:03-3604-1054、Eメール=yumiko@classic.interq.or.jp

★学園紙「文京学院」読者5組10名を「13日」の公演に招待。希望者は「フルネーム・連絡先メール」を明記の上、11月30日(月)までに学園紙担当・渡辺宛にメールにて申込。当選者のみ連絡します。Mail:emi-watanabe@bgu.ac.jp

「生まれ！理系女子」第7回女子生徒による科学研究発表交流会(主催)ノートルダム清心学園 清心女子高等学校、協力)本校が10月31日、慶應義塾大学で開かれ、本校から次の10チームが参加しました。



尿検査方法の説明をする川上助教

中高 「部活体験ウィーク」56組が見学体験

本校の受験を希望する児童・生徒対象の「部活体験ウィーク」が10月2日と5日、駒込キャンパスで行われました。



中学バレーボール部の練習を見学

参加部活はバレーボール、サッカー、バスケットボール、バドミントン、ダンス、剣道、ソフトテニス、硬式テニス、カーリガード、バトン、新体操、調理、書道、天文、イラスト、吹奏楽各部。

目的の部活を見学・体験し、本校の雰囲気を感じた56組の来校者からは、「施設の充実度や生徒の礼儀正しさに驚いた」「明るい雰囲気」など、感想が聞かれました。

「部活体験ウィーク」の担当者、床爪克至教諭は、「参加した受験生が、一様に『楽しかった』と言ってくれたため、とても嬉しい妻があった。日本が世界に誇る『部活動での教育』、人間教育において重要な役割を担う『部活動』を、これからも大切にしていきたい」と話しました。

大学 保健医療技術学部

川上助教が千石図書館で講演

10月11日、文京区立千石図書館主催・本学連携企画文化講座が同図書館で行われ、保健医療技術学部の川上保子助教が「体からの手紙」尿でわかる体の情報」をタイトルに講師を務めました。

講演内容は「尿ができるまで」「尿から生体情報がわかる?」「尿(模擬尿)検査を体験しよう」。心臓は1分間に約5リットルの血液を送り出し、その1/4が腎臓に送られ、糸球体でろ過されて1分間に約100ミリリットルの原尿となります。その大部分は尿細管で濃縮され、最終的にその約1/100が尿となります。

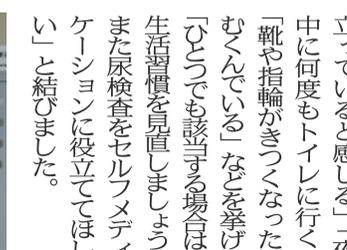
腎臓は、血液のリサイクル工場であり、老廃物の排出を担っています。人が工透析を受ける患者も26万人を超え、毎年1万人ずつ増えています。人が工透析を受ける患者も26万人を超え、毎年1万人ずつ増えています。

腎臓は、血液のリサイクル工場であり、老廃物の排出を担っています。人が工透析を受ける患者も26万人を超え、毎年1万人ずつ増えています。

「尿糖」の有無を知る検査を体験。さらに模擬尿にピタミンCを加えると、尿糖が陰性になってしまうという実験を行いました。

川上助教は、これらの詳細について、パワーポイントと資料でわかりやすく解説。最後に、参加者全員が尿試験紙を模擬尿に浸け、色の変化から「尿たん白」「尿糖」の有無を知る検査を体験。さらに模擬尿にピタミンCを加えると、尿糖が陰性になってしまうという実験を行いました。

最後に、自分でも腎臓の健康度チェックとして、「尿の色が変、尿が泡立っていると感じる」「夜中に何度もトイレに行く」「靴が指輪がきつくなった」「むくんでいる」などを挙げ、「ひとつでも該当する場合は、生活習慣を見直しましょう。また尿検査をセルフメディケーションに役立ててほしい」と結びました。



尿検査方法の説明をする川上助教